

理事、監事及び評議員に対する報酬等の基準 理事、監事及び評議員の報酬に関する規定

(目的及び意義)

第1条 この規定は、社会福祉法人愛育福祉会（以下、「この法人」という。）の定款第8条及び第21条の規定に基づき理事、監事及び評議員の支給の基準についての定めることを目的とする。

(定義など)

第2条 この規定において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 役員等とは、役員及び評議員をいう。
- (3) 常勤役員とは、役員のうち、この法人を主たる勤務場所とするものをいう。
- (4) 非常勤役員等とは、役員のうち、常勤役員以外の者及び評議員をいう。
- (5) 報酬等とは、報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であって、交通費等の費用及び施設の職員として支払う職員給与等とは明確に区別されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 当法人は、役員等の職務遂行の対価として報酬等を支給することができる。

- 2 常勤役員の報酬等は、別表第1に定める額とする。
- 3 前項に定める報酬等の額は、評議員会の決議により決定する。
- 4 非常勤役員等の報酬等は、別表第2に定めるところによる。

(報酬等の支払日及び支払方法)

第4条 常勤役員の報酬等の支払日及び支払方法は、給与に関する規程に準ずる。

2 非常勤役員等の報酬等は、その都度、現金にて支払うものとする。ただし、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができる。

(費用)

第5条 役員会の会議参加費及び職務遂行にあたってかかる旅費は、別表第3に定める額とする

(公表)

第6条 この規程をもって、この法人の報酬等の支給の基準として公表する。

(改正)

第7条 この規程の改正は、理事会の承認を得て、評議員会の決議により行うものとする。

附則

1.この規程は、第1回定時評議員会の議決の日より施行する。

別表第1 常勤役員の報酬の額

無報酬とする。

別表第2 非常勤役員等の報酬等の額

1.役員会出席時 無報酬とする。

2.監事監査時 無報酬とする。

別表第3 役員等旅費の額

費用弁償は無とする。